

令和6年度事業計画

公益社団法人

合志市シルバー人材センター

I 背景

原油価格の上昇を始めとする諸物価高騰の影響を受け、当センターの令和5年度の事業実績は前年度に比べて11%落ち込みました。この物価上昇は、令和6年度の事業運営にも引き続き影響を与えるものと思われます。

会員の高齢化の進行とベテラン会員の退会等もあって、作業能力の低下が生じています。令和5年度は雑草の繁茂が著しかったこともあり、除草作業の消化に苦慮しました。

ご依頼を受けた作業を滞りなく消化するために、作業能力を高める取り組みがますます重要になっています。後継者の育成と会員の技能向上のためセンター独自の講習会の講習内容の充実と高度化を進めていきます。

センターを取り巻く地域の状況に目を移すと、セミコンテクノパークへの企業進出や工場増設の動きが相次いでいます。これらの動きは、関連する企業からの清掃業務の依頼が急増するという形でセンターの業績に寄与しています。

その一方で、工事関係車両の通行量が増加しており、道路脇での除草や剪定作業は、これまで以上に危険度が増しており、作業方法の変更等が必要となりました。

センターの運営に大きく影響する法令の施行も続いています。令和5年10月のインボイス制度に続き、令和6年秋にはフリーランス新法が施行されます。

この法律の施行に伴い、契約内容等を明らかにすることや就労する会員からの同意を得ることが必要となりました。このため業務システムの更新やスマホを活用した情報伝達など一層のデジタル化が欠かせなくなっています。

II 重点事項

令和6年度は次の4点を重点事項として、センターの運営を進めます。

1. センター活力を維持増進するため会員拡大活動及を推進し、特に女性会員の拡大に注力する。
2. 後継者の育成と技能向上を目的としたセンター独自の講習会を開催する。

3. センター業務のデジタル化及び会員のデジタルスキルの向上の支援を行い、業務の迅速化とペーパーレス化を図る。
4. フリーランス新法の施行に備え、経理処理方法の検討及び関連部署への説明等の準備を進める。

Ⅲ 事業目標

会員数	274 名
請負事業	
受注件数	3,000 件
受託事業契約高	135,600 千円
就業延人員	23,000 人日
事故件数	0 件
派遣事業	
就業延人員数	4,100 人日
総売上高	24,300 千円
派遣事業収入	2,200 千円

Ⅳ 重点事項の具体化

1. センター活力を維持増進するため会員拡大活動を推進し、特に女性会員の拡大に注力する。
 - ア. 令和5年度に引き続き「ビューティーセミナー」を実施する。
 - イ. 園芸教室を定期的に開催し、(仮称)園芸サークルの結成を目指す。
2. 後継者の育成と技能向上を目的としたセンター独自の講習会を開催する。
 - ・初心者向け及び中級者向けの刈払機操作研修会を実施する。
3. センター業務のデジタル化及び会員のデジタルスキルの向上の支援を行い、業務の迅速化とペーパーレス化を図る。
 - ア. 業務システムに変更し、配分金通知書のデジタル化などペーパーレス化を進める。
 - イ. 令和5年度に引き続き会員向けのスマホ教室を開催する。

4. フリーランス新法の施行に備え、経理処理方法の検討及び関連部署への説明等の準備を進める。

- ・合志市等の重要発注者に対して、フリーランス新法の趣旨及び変更内容の説明と周知を図る。

V 会議等の開催予定

1. 定時総会

令和6年 6月 JA 熊本教育センターにて開催

2. 理事会

第1回理事会	令和6年 5月	令和5年度事業報告の審議
第2回理事会	令和6年 6月	代表理事・常務理事の選任
第3回理事会	令和6年 8月	事業実績・予算執行状況の報告
第4回理事会	令和6年 11月	第1回補正予算審議
第5回理事会	令和7年 3月	令和7年度の事業計画・予算案審議

3. 各種委員会

ア. 総務委員会

第1回会議	令和6年 10月	第1回補正予算案検討
第2回会議	令和7年 2月	事業計画・予算案検討

イ. 広報委員会

第1回会議	令和6年 6月	令和6年度 広報方針の策定
第2回会議	令和6年 10月	広報誌のデジタル化について協議

ウ. 安全・適正就業委員会

第1回会議	令和6年 5月	安全パトロール重点項目の検討
第2回会議	令和7年 2月	令和7年度安全計画策定